# 2020 年 5 月 29 日 ~ 2021 年 6 月 30 日の間に 当院において入院中にオンライン面会をされた方及びご家族の方へ

「コロナ禍の面会制限下におけるオンライン面会が患者の食欲に与える影響」へのご協力のお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学総合医療センター看護部 看護管理室 副部長 大森美由紀 研究分担者 川崎医科大学 総合老年医学 教授 杉本 研

#### 1.研究の概要

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予防するための対策の一つとして、当院は2020年3月より、入院患者さんの面会の制限を開始しました。それに伴い、患者さんやご家族の不安を軽減するためにオンライン面会(インターネットを利用した面会)を2020年5月29日より開始しました。2021年6月30日までに約1,400件のオンライン面会を実施しました。オンライン面会を行うことで、顔が見られたこと、話ができたこと、病状の回復を確認できたことなどの感想をいただいております。しかし、オンライン面会が患者さんの治療や回復への意欲といった生活の質(QOL)に影響したかどうかは判断できていません。QOLは、食欲、睡眠、活動度など関連が強いことがこれまでの研究から明らかになっています。そこで、初回のオンライン面会前後の、患者さんの食事摂取量、睡眠薬の使用回数、転倒やせん妄(環境の変化などにより一時的に混乱がみられる状態)の有無を診療記録から調査して、オンライン面会の効果の有無を検討します。

### 2.研究の方法

### 1) 研究対象者

2020年5月29日~2021年6月30日の間に川崎医科大学総合医療センターにおいて入院中にオンライン面会を行われた方を研究対象とします。なお、初回オンライン面会の前2日間とオンライン面会後3日間以上入院をされていて、かつ、その間、食事制限がなかった患者さんに限ります。

#### 2) 研究期間

2021年9月30日~2023年9月1日

## 3) 研究方法

2020年5月29日~2021年6月30日の間に当院においてオンライン面会を行われたお方で、研究者が診療記録をもとに、初回オンライン面会前2日間とオンライン面会後3日間の食事摂取量、睡眠薬の使用量、転倒やせん妄の有無を診療記録から調査し、患者さんの治療や回復への意欲に対する影響について分析します。また患者さんの年齢、性別、入院期間についても診療記録から調査し、それらの違いについても分析します。

### 4) 使用する情報の種類

情報:年齢、性別、初回オンライン面会までの入院期間、初回オンライン面会前2日間、オンライン面会後3日間の食事摂取量、睡眠薬使用量、転倒やせん妄の有無等

#### 5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から 5 年間、川崎医科大学総合医療 センター看護管理室のパソコン内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御さ れたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

# 6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画 の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータは取得しません。なお、この研究は 学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2023 年 6 月 1 日まで、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

#### <問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学総合医療センター看護部 看護管理室

氏名:大森美由紀

電話:086-225-2111 内線86001(平日:8時30分~17時00分)

ファックス:086-226-6165

E-mail: m-omoro@hp.kawaaki-m.ac.jp

## 3. 資金と利益相反

この研究において、資金の受入及び使用はありません。

研究をするために必要な資金をスポンサー(製薬会社等)から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に 管理されています。